

## 「大成建設グループ生物多様性宣言」

大成建設グループは、「人がいきいきとする環境を創造する」というグループ理念にもとづき、「自然と共生する社会」を実現する企業であり続けるために、次の7項目を宣言します。

1. 事業活動が、生物多様性の恩恵に依存していると共に生態系に影響を及ぼす可能性を認識し、自然の営みと調和した企業経営を行います。
2. 事業活動が国内外の生態系や地域社会に与える影響を、環境マネジメントシステム（EMS）などを活用して把握・評価し、生態系の健全性を回復するべく、ネイチャーポジティブを目指した取組を推進します。
3. 自然と共生する社会に通じる地域づくり、施設づくりの企画・設計に努め、生物多様性の保全・再生と創出に関する提案を積極的に行います。
4. 生物多様性の保全や持続的利用に寄与する環境技術力の向上に努め、その成果をもって、顧客と共に自然を基盤とした解決策の推進を目指します。
5. 取引先、地域社会、国内外のNGO・NPO、研究・教育機関等とのコミュニケーションの拡充を図り、生物多様性の保全や持続的利用に寄与する活動における連携・協働を推進します。
6. 生物多様性に関する認識向上と行動の変容につながる啓発・教育を推進し、自然と共生する社会に向けた人材育成を行います。
7. 自然資本と企業活動に関する情報を公正に開示します。

2024年 4月 1日 制 定